



ニッポー（埼玉県川口市、若槻憲一社長、048・253・2788）は、温度・湿度調節器などを手がける。同社が開発した省エネ暖房コントローラー「ヒートナビ」写真が施設園芸農家から好評だ。  
 燃油価格高騰への対応が施設園芸業界の課題。

## ポンプ・加温器 効率制御

省エネ暖房コントローラー ニッポー



ハウス内を暖めるには燃油を使う加温器と電気を動かすことができるため使うヒートポンプのハイブリッド方式が推奨されているが、別々の制御で均一な暖房が難しい。「ヒートナビ」は省エネのヒートポンプと強力暖房の加温器を一つのセンサーで制御し、効率よくコスト削減に貢献する。消費税抜きの価格は23万円。年間50台の販売を目指す。

農業分野の売り上げが2割を占める同社。若槻社長は「農業は参入障壁が高い分野。現場にどっぶりつかった開発で、今後も泥臭くやっつけていきたい」と意欲をみせている。

（やいたま）